

すいさん山形

漁民と手をつなぐ広報誌

No 385

令和7年 / 11月号

山形県漁業協同組合
広報誌



七尾市でマガキ養殖を視察!



令和7年10月11～12日、鼠ヶ関でイワガキ養殖試験に取り組む漁業者が石川県七尾市を訪れ、マガキ養殖の現場を視察しました。七尾湾では地震の影響でナマコ漁が困難となり、漁業者が区画漁業権を取得し、3倍体マガキ種苗を揺れるカゴに入れて育てる養殖に挑戦しています。徳島県から導入した暑さに強い種苗や、干出・揺動による品質向上の工夫など、先進的な取り組みでした。

ALPS基金事業※ 第2期継続の意向確認について

※ALPS処理水の海洋放出に伴う影響を乗り越えるための漁業者支援事業

経済産業省より標記事業が設立され、当組合では現在令和7年度から第2期（令和7年4月1日～令和9年3月31日）について事業を取り進めているところですが、令和8年度は第2期の二年目にあたることから、対象となる組合員の皆さまに事業継続についての意向確認を行いますので、お知らせいたします。

なお、対象となる方につきましては、令和7年11月21日付で案内文書及び調査票を送付しておりますので、期日までご提出くださいますようお願いいたします。（※本事業は各組合員における年間の漁業用燃油使用数量が補助金の算定基礎となることから、当組合では「漁業経営セーフティネット構築事業」に加入している組合員を対象としております。）

まだ本事業を活用されていない方については、令和8年度より新たに活用することも可能ですが、「漁業経営セーフティネット構築事業」への加入が必須となっておりますので、希望する方は所属支所までご相談願います。

ALPS基金事業の概要は以下の通りです。

対象者

現在「漁業経営セーフティネット構築事業」に加入している組合員
(※令和8年度以降の新規加入者も対象とします。)

ALPS基金事業の種類	内 容
①省燃油活動等支援事業	船底清掃、減速航行に対し定額又は1/2助成 ※ただし、年間燃油使用量に所定の単価を乗じた額を上限とする場合がある。
②省資源・利用効率化等支援事業	魚箱の共同購入・利用を支援 1/10助成 ※ただし前年度の年間燃油使用量が50kℓ以下の漁業者に限る。

本所指導課（担当：芳賀・佐藤）TEL：0234-24-5612

庄内浜クリーン運動およびLGLによる救命胴衣着用推進運動を実施しました

令和7年10月21日㈫、「庄内浜クリーン運動」および「LGL（ライフガードレディース）による救命胴衣着用推進運動」が実施されました。

この活動は、県漁協女性部が昭和61年より毎年継続して行っているもので、庄内浜の美化保持や海洋汚染の防止、水産資源の保護、さらには釣り客のマナー向上などを目的としています。

今年度は堅苔沢漁港周辺の清掃を行った後、道の駅しゃりんへ移動し、一般客へごみの持ち帰りや救命胴衣の着用を呼び掛けました。





漁業経営セーフティーネット構築事業

(資源管理等の取組と経営改善の取組として、購入予定数量の削減目標設定・販工計画策定することが加入要件となります。)

当組合では令和8年2月上旬より「令和7年度漁業経営セーフティーネット構築事業」の新規加入申し込みを開始する予定です。なお、報告の対象となる燃油は漁業用に限らせていただきますので、くれぐれもご注意くださいますようお願い申し上げます。当該事業の詳細につきましては以下のとおりです。(令和7年11月時点)

積立金

- 積立金額は次の算式で計算します。[選択した積立単価] × [設定した購入予定数量]

*積立金額は、100円未満切り捨てとなります。分割払いは均等割した金額しか設定できません。

- 積立単価は、燃油：8,500円／kℓ、を上限として下記の中から選択してください。

*年度途中で積立単価・購入予定数量・積立金の納入方法等は変更することができません。

- 選択する積立単価 ①8,500円／kℓ ②7,500円／kℓ ③6,000円／kℓ ④5,000円／kℓ
⑤3,000円／kℓ ⑥2,000円／kℓ ⑦1,000円／kℓ

補てん金の内訳と補てんの判定及び基準など

- 補てん金の内訳は、「国からの助成額」+「積立金からの取崩額」です。

国と漁業者・養殖業者の負担割合は1:1が基本ですが、燃油は国の負担割合が多くなる場合があります。

- 補てんの判定は3ヶ月ごとに行われます。補てん基準を超えた場合、「補てん基準」が決まります。

燃油の補てき基準：「7年平均原油価格」（通常対策）又は「急騰対策」です。

*削減目標を現状以下で設定した場合、「急騰対策」は対象外となりますので補てんがあります。

- 補てん金額は、「補てん単価」×「3ヶ月間の購入実績数量」を基本として算出されますが、積立残額や購入数量及び設定した削減目標により補てん金額が少なくなったり、補てんされないことがあります。

漁容協の本一冊ページに掲載されています。

その他

- 補てんの有無にかかわらず、燃油を購入した数量は3ヶ月ごとに「購入実績数量」として報告する必要があります。

- 毎年3月末までに、積立金額（積立単価の選択）及び納入方法（一括払いか分割払いか等を選択）を決定していただき、「購入予定数量等設定申込書」を提出していただきます。

- 積立金は6月末までに納入して下さい（分割払いでも必ず）

同じ内容で自動更新されます。)

積立金は毎年納入する必要があります（積立残額は翌年度に繰り越されます）

令和7年度 第4回 理事会議案 開催日…令和7年9月30日(火) 場所…本所 第1会議室	令和7年8月末現在における取支状況について 共同漁業権漁場における小型定置網漁業 及び網漁業の制限に関する公示について 道の駅あつみ出店契約の件について 買受人の販売壳掛金与信極度額の変更について 信用事業のあり方について 水揚精算について 地区座談会の議案と開催日程について 役員責任検討委員会の設置について 船凍イカの今後の取り扱いについて 「当組合における取引のリスク評価書」 の改定について(案) 役員賠償責任保険の更新について
令和7年度 第5回 理事会議案 開催日…令和7年11月4日(火) 場所…本所 第1会議室	組合員の加入・脱退について 令和7年度栽培漁業実施結果について 貸付金利率の改定について 事業構造改革プラン・関係自治体への助 成の要望について 令和7年度内部監査結果について 鶴岡市長及び鶴岡市議会議員候補者の推 薦について その他
令和7年9月末現在における取支状況について 令和7年9月末実績収支見込について 臨時総代会の開催と議長選出について 臨時総代会の提出議案と臨時総代会資料 について 荷所等廃止に係る意見交換会の開催状 況及び対応について 成長戦略の2本柱について	協議事項 令和7年9月末現在における取支状況に ついて 令和7年9月末実績収支見込について 臨時総代会の開催と議長選出について 臨時総代会の提出議案と臨時総代会資料 について 荷所等廃止に係る意見交換会の開催状 況及び対応について 成長戦略の2本柱について
組合員の加入・脱退について 令和7年度地区座談会開催状況について コンプライアンス推進委員会の開催について 令和7年度第2四半期の「庄内海丸」の 収支について その他	報告事項 令和7年9月末現在における取支状況に ついて 令和7年9月末実績収支見込について 臨時総代会の開催と議長選出について 臨時総代会の提出議案と臨時総代会資料 について 荷所等廃止に係る意見交換会の開催状 況及び対応について 成長戦略の2本柱について

理事会情報



「水研魚醤」デビュー！

「もう未利用魚とは言わせない！」をキーワードに取り組んできた水産研究所の未利用魚研究ですが、このたび「ゲンゲ」を原料とした魚醤「水研魚醤」（写真1）を発売することになりました。

底びき網漁業でエビ曳の時にかなりの量が混獲されるアゴゲンゲ、クロゲンゲ、ノロゲンゲといったゲンゲ類（写真2）は、ぬるぬると見た目や食文化がないことから価値が低く、特にアゴゲンゲとクロゲンゲは全く活用されていませんでした。

活用方法として最適な加工手法を検討した結果、原料の見た目に左右されず、特別な加工機器や煩雑な製造工程を必要としない「魚醤」にたどり着きました。

必要なのは魚と塩と時間だけ。原料に塩を加え1年以上じっくり熟成させたところ、ナンプラーなどよりも臭いが少なくすっきりとしたバランスの良い魚醤が完成しました。いつもの料理に少し加えるだけで素材の味を生かしつつ旨味を加えることができる、料理ジャンルを問わず使いやすい調味料です。ご購入希望がある方は、水産研究所までご連絡ください。

水産研究所・資源利用部・主任専門研究員 高木 牧子



写真2 アゴゲンゲ(上)、クロゲンゲ(中央)、ノロゲンゲ(下)



写真1 水研魚醤150ml

★内容量・価格:150ml / 900円（税込）

★商品の種類：ノロゲンゲ（あっさり）、
クロゲンゲ（中間）、
アゴゲンゲ（濃厚）、
ハタハタもあります

★連絡先：水産研究所資源利用部
TEL (0235-33-4382)

「佐賀県ケンサキイカ釣り漁業者から学ぶ！スマート漁業研修会」を開催しました

9月17日、スマート化の先進県である佐賀県から、イカ釣り漁業者の松岡さんら講師3名を招き、「海況予測の活用によるイカ釣り漁業のスマート化」についてご講演いただきました。

松岡さんが使っているのは、水深ごとの水温を測定できる小型CTDと海況予報アプリ「予潮」。CTDで観測した水温データは予潮のシステムへ自動送信され、観測データが増えるほど当該海域の予測精度が向上します。精度の高い予潮とCTDの活用によってケンサキイカのいるポイントを的確に絞れるようになり、4か月で操業時間を40～80時間短縮、経費を5～10万円削減できたとのことです。



研修会の様子



小型CTD smart-ACT

また、佐賀県では活イカでの出荷が基本であることやケンサキイカの釣れやすい水温、漁具の仕様なども紹介され、参加した漁業者同士で活発な意見交換が行われました。

山形県も昨年から予潮の事業に参画しており、現在は最上丸と協力漁船2隻で観測を実施中です。これから観測数が増えれば予測精度が向上し、本県でも重要なツールになると期待されます。予潮やCTDに関心のある方は、ぜひ水研までご連絡ください。

水産研究所 スマート漁業推進部 古山 遥

酒保の海だより

灯台の見守りに感謝！

11月1日の灯台記念日にあたり、遊佐町所在の吹浦港北防波堤灯台を15年の長きにわたり見守っていただいている「山形県漁業協同組合吹浦支所」に第二管区海上保安本部長から感謝状が贈られました。



同支所は、平成22年1月から灯台の点灯状況の確認等に協力し、令和7年9月には、灯台の消灯に一早く気付き連絡をいただいたことで、迅速な復旧につながり、海上交通の安全確保に貢献していただきました。



海の事件・事故は電話118番 酒田海上保安部

日本の水産業を支える皆様に

浜の自動車保険

日頃より漁協の事業にご理解とご協力いただき誠にありがとうございます。

山形県漁協では2024年4月より、共栄火災海上保険株式会社の代理店出先機関として自動車保険及びその他保険の取扱を行っております。

その中でも今回は皆様に、主力商品である自動車保険のポイントをご紹介いたします。



KAPくるまる（総合自動車保険）

ポイント①

安心の事故対応サービスでお客様をトータルサポート

ポイント②

お車の使用目的を問わないシンプルな補償内容

ポイント③

基本補償+多彩な特約を組み合わせて充実した補償プランに

自動車保険証券回収運動実施中!!

窓口でご加入の自動車の保険証券（有効期間中）を回収させていただいた方へ見積書と一緒に

JF共済マスコット
まあるいは
「特製まめ皿」を
進呈いたします!!



ご不明な点、ご相談等ございましたらお気軽に

山形県漁協本所・支所窓口/JF共水連東北事業本部山形支店/秋田水共社共水連山形駐在所
までお知らせください。

灯油の配達は漁協で安心・納得

お近くの支所・出張所にお気軽に電話下さい。

JF 山形県漁業協同組合
JFやまがた

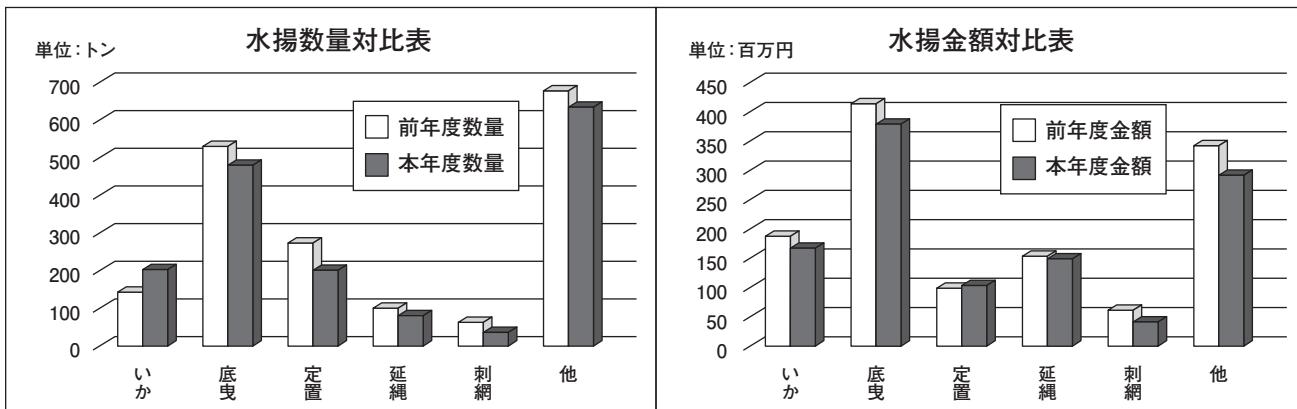
吹浦支所	0234-77-2501
飛島支所	0234-95-2014
さかた総合市場	0234-24-5617
加茂出張所	0234-33-3328
由良総括支所	0234-73-3011
豊浦支所	0234-73-3006
温海出張所	0235-43-3434
念珠関総括支所	0235-44-2100

漁業種類別前年度水揚対比表

令和7年10月31日現在

(単位: kg, 千円)

	10月数量	本年度数量	前年度数量	数量増減	10月金額	本年度金額	前年度金額	金額増減
1 底曳網漁業	87,068	477,227	527,465	▲50,238	124,199	378,687	413,368	▲34,681
2 刺網漁業	3,126	35,335	62,105	▲26,770	4,313	39,672	60,695	▲21,023
3 いか一本釣漁業	0	559	62,678	▲62,119	0	534	65,901	▲65,367
4 船凍いか釣漁業	320	199,768	81,408	118,360	101	165,101	121,068	44,033
5 はえなわ漁業	3,397	81,664	99,835	▲18,171	4,593	147,921	151,566	▲3,645
6 ごち網漁業	8,282	76,354	65,211	11,143	5,794	52,972	49,836	3,136
7 定置網漁業	6,554	200,813	272,834	▲72,021	6,767	103,274	97,859	5,415
8 採貝藻漁業	8,170	86,546	113,042	▲26,496	5,478	73,878	95,161	▲21,283
9 その他の漁業	56,221	462,076	494,060	▲31,984	12,542	155,927	182,023	▲26,096
10 張網漁業	0	2,058	1,548	510	0	1,196	767	429
11 遊漁、直売、県外	0	0	0	0	1,025	7,394	13,950	▲6,556
合計	173,138	1,622,400	1,780,186	▲157,786	164,812	1,126,556	1,252,194	▲125,638



水揚情報

(単位：千円)

令和7年10月31日現在

支所別		水揚内地訳								
区分	水揚合計	吹浦	飛島	酒田	加茂	由良	豊浦	温海	念珠関	
9月末迄水揚累計	955,375	31,233	33,827	325,318	84,050	135,405	100,847	27,363	217,332	
月間水揚	県内船水揚	163,787	5,768	3,243	28,613	10,172	32,991	17,510	969	64,521
	県外船水揚	0	0	0	0	0	0	0	0	
	合計	163,787	5,768	3,243	28,613	10,172	32,991	17,510	969	64,521
前年同月水揚		294,757	6,888	8,066	135,913	14,699	28,422	20,471	12,953	67,345
本年度水揚	県内船水揚	953,350	37,001	37,070	188,551	94,222	168,396	118,357	28,332	281,421
	県外船水揚	165,812	0	0	165,380	0	0	0	0	432
	合計	1,119,162	37,001	37,070	353,931	94,222	168,396	118,357	28,332	281,453
前年度水揚累計		1,238,242	61,922	45,941	363,315	96,037	173,707	114,962	39,724	342,634
増減		-119,080	-24,921	-8,871	-9,384	-1,815	-5,311	3,395	-11,392	-60,781
本年度水揚計画		1,888,000	92,000	61,000	582,000	123,000	284,000	183,000	32,000	531,000
達成率		59.2%	40.2%	60.7%	60.8%	76.6%	59.2%	64.6%	88.5%	53.0%

今あがっている魚 - 10月のベストテン - 前年対比 増↑減↓変らず→

水揚金額(千円)				 月間MVP	漁獲量(kg)				 月間MVP
1	ずわいがに	33,102	▼		1	べにずわい	49,680	▼	
2	女かに	28,556	↗		2	たい	18,561	▼	
3	ほっこくあかえび	17,692	↗		3	女かに	17,898	↗	
4	たい	13,797	▼		4	するめいか	13,469	▼	
5	するめいか	10,730	▼		5	ずわいがに	9,012	▼	
6	べにずわい	6,955	▼		6	ほっこくあかえび	7,235	↗	
7	さざえ	5,011	▼		7	さざえ	7,168	▼	
8	はたはた	3,840	↗		8	にぎす	6,837	▼	
9	ぶり・いなだ	3,166	▼		9	ぶり・いなだ	6,715	▼	
10	さわら	2,850	▼		10	あじ	1,703	▼	

（）10月14日、鼠ヶ関で北前ガニの目揃え会を開催しました。漁業者や関係者が集まり、活ガニの選別基準や傷の程度を確認しました。また、蓄養による活ガニ出荷割合の向上や水温上昇への対応など、品質を守るための工夫について報告しました。特に、10月上旬の表面水温が30年前と比べて約5℃上昇していることから、解禁時期についても検討が必要ではないかと提案したところです。

10月20日には加茂水族館で「庄内北前ガニ特選」特別展示とガニ料理の紹介イベントを実施しました。水槽投入の実演や焼き・蒸し・刺身・鍋料理の紹介を行い、来場者やメディア等から大きな反響をいただき、庄内浜産ズワイガニの美味しさをPRする良い機会となりました。

さて、春になると庄内浜には柔らかく美味しい天然ワカメが生育していることはご存じでしょうか。現状ではあまり出荷されていませんが、春ワカメの魅力をPRし、地元産の食材として地域の皆様に届けたいと考えているところです。今後も庄内浜の魅力発掘と情報発信に取り組み、漁業者の皆さんとともに地域水産業の振興に努めてまいります。

引き続き、庄内浜の『おいしい魅力』に期待ください！

庄内浜の海の幸で
笑顔いっぱい

つるおか大産業まつり2025に出店!

令和7年10月18日(土)・19日(日)の2日間、鶴岡市小真木原運動公園で開催された「つるおか大産業まつり2025」に、当組合の由良水産加工場が出店しました。

当ブースでは、香ばしく焼き上げたさざえのつぼ焼きや、人気の鶴岡ビストロ鮎の塩焼きのほか、旬の魚をたっぷり詰め込んだ山盛りミックスフライ、紅エビの唐揚げなど、庄内浜ならではの海の幸を販売しました。さらに、秋の味覚として大好評だったのが、旬のメガニの味噌汁とイガイの味噌汁でした。この味噌汁は、山形県漁協女性部の皆さんのが心を込めて調理した特製の逸品でした。

当日は少し肌寒い気候でしたが、あたたかい味噌汁を求めるお客様でブースの前には長い列ができ、湯気の立ちのぼる香りに誘われて笑顔があふれる光景が広がりました。

「体が温まるね!」「イガイ汁なつかしい!」といった声も多く、終日大盛況の2日間となりました。



旬をフェ!魚をフェ! 鼠ヶ関港力二・えび甲殻祭り 開催!

カニもエビも!
地元の味覚を満喫



令和7年10月25日(土)、山形県漁業協同組合念珠関統括支所の市場内で、「全力地魚推し!」をテーマに、旬をフェ!魚をフェ! 鼠ヶ関港力二・えび甲殻祭りが開催されました。当日は、鼠ヶ関港から直行・直売の新鮮な魚介がずらりと並び、力二やエビを使った汁物や総菜など多彩なメニューが所狭しと並びました。

なかでも人気を集めたのは、具だくさんのカニ汁とエビ汁です。来場した関係者によると、エビ汁はあっという間に完売、カニ汁も「残りわずかでようやく食べられた」というほどの盛況ぶりでした。

訪れたお客様からは「どれも新鮮で美味しい!」「海の幸を存分に味わえた」と笑顔の声が多く聞かれました。

会場をさらに盛り上げたのは、鼠ヶ関辨天太鼓子ども会による力強い演打と、今野優作さんの弾き語りミニライブです。太鼓の響きと優しい歌声が市場に広がり、活気と温かさに包まれた一日となりました。



低未利用魚をPR!

第9回 庄内浜魚まつりin山形 開催!

毎年恒例の「庄内浜魚まつりin山形」を令和7年10月4日(土)に山形市の霞城セントラルで開催しました。

第9回となった今回の魚まつりでは、内陸地域の皆さんには馴染みの薄い低未利用魚をPRしよう!ということで、カナガシラのさばき実演やイガイの味噌汁のふるまいを行いました。アンケートでもこれらの企画の満足度が高く、良いPRの機会となったのではないかと思います。このほかにも、揚げ物や鮨の販売、ワークショップなど、盛りだくさんなイベントになりました。

これからも庄内浜のおいしいお魚が内陸にもっともっと浸透するよう、PRを続けていきます。

次回は冬に寒鱈まつりを開催する予定です。皆様のご協力をお願いいたします。

庄内浜の魚消費拡大総合プロジェクト推進本部
(事務局:山形県農林水産部水産振興課) 技師 鈴木 拓海

